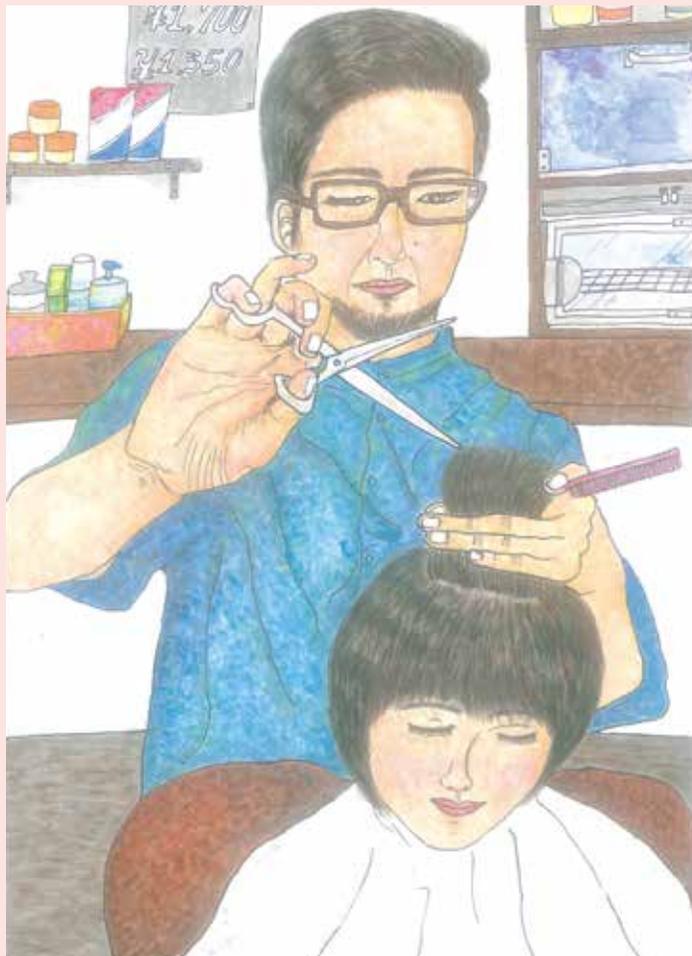


山武市市民文集

# 文芸さんむ

— 第 17 号 —



令和 7 年度

山武市教育委員会

艾芸七んむ

## 第十七号の発刊に寄せて

山武市教育委員会教育委員 伊藤 範子

忘れられない詩があります。それは、もう五十年も前のこと、私が担任していた小学二年生の女の子が、国語の時間に書いた詩です。

雨

水たまりに雨がふると かんむりができる

大きいかんむり 小さいかんむり

いっぱいできる たのしいな

この詩を読んだ時、私は目の前に鮮やかに光景が浮かびあがりました。雨の日、この子は傘をさして水たまりのそばにしゃがみこみ、じつと水面を見ていたのでしょう。傘にあたる雨の音までも聞こえてきます。「かんむり」この表現に心が震えたのを覚えています。

多くの方々の作品が掲載された「文芸さんむ」はこのような「忘れられない作品」、「心が震える作品」、「胸を打たれる作品」に出逢える素敵な場だと思います。

ある本に「文芸、手芸、音楽等々の分野を問わず、作品は作っただけでは完成とは言わず、人に見てもらふことや、聞いてもらうことで完成する」と書かれていました。まさに本文集は、多くの皆様に見ていただき、作品が完成していく場でもあると思います。

二度、三度と読み返すことで、より深く作品の世界を味わっていただけるのではないのでしょうか。

投稿された方々、編集委員の皆様方に、深く敬意と感謝を申し上げます。さらに、市民の文集『文芸さんむ』が今後も益々発展されることを願い、巻頭の言葉とさせていただきます。

# 目次

第十七号の発刊に寄せて

山武市教育委員会教育委員 伊藤 範子

## 【俳句】

ドラえもんの道具……………	佐倉市(市内在勤)	稗田 寿明	7
カンナ花……………	小松	斉藤 利治	7
ふるさと……………	湯坂	佐久間敬子	7
月下美人……………	東金市(元市内在勤)	白井 汎	7
潮騒の子守歌……………	下之郷	平澤千恵子	8
初詣……………	大堤	藤代百合子	8
万緑……………	蓮沼	石橋ゆり子	8
梅雨……………	森	石橋八重子	8
青田風……………	木原	伊藤みや子	9
祈り……………	森	遠藤三千代	9
無能なる……………	東金市(山武俳句会)	木村 一夫	9
日向ぼこ……………	横芝光町(山武俳句会)	向後 寛	9
夏……………	木原	鈴木とし子	10
バイモの花……………	森	黒木とも子	10
酢橘……………	本須賀	今関 紫苑	10
千の窓……………	日向台	立川目陽子	10
「祭」……………	本須賀	川島 隆	11
秘佛運ぶ……………	埴谷(さんぶの森吟行俳句会)	大掛 史子	11
首タオル……………	八街市(さんぶの森吟行俳句会)	浅野 重子	11

四季を愛でる

……………横芝光町(さんぶの森吟行俳句会) 鶴澤 正信

美術館……………八街市(さんぶの森吟行俳句会) 崎谷 弘子

「昭和」……………八街市(さんぶの森吟行俳句会) 神保ミツエ

六地藏……………八街市(さんぶの森吟行俳句会) 戸村真理子

伊予訛……………八街市(さんぶの森吟行俳句会) 能瀬 五月

桜餅……………八街市(さんぶの森吟行俳句会) 本堂 良衣

若葉風……………八街市(さんぶの森吟行俳句会) 山田由紀子

四方の春……………八街市(さんぶの森吟行俳句会) 藤巻 佳子

## 【川柳】

喜寿祝い……………津 辺 相葉 和子

菊薫る……………木原 伊藤みや子

喜び……………森 遠藤三千代

「混沌」……………本須賀 川島 隆

よしなしごと……………借毛本郷 栄

八十路……………木原 鈴木とし子

とり急ぎ……………本 柏 竹之内幸子

無題……………津 辺 神 蘭光

## 【詩】

大根……………市原市(元富口) 村上 久江

その人は……………市原市(元富口) 村上 久江

百人塚……………本須賀 川島 隆

雪の故郷……………本須賀 川島 隆

夜明け……………	森	遠藤三千代	24
一日の終りに……………	森	遠藤三千代	25
卒業……………	木原	武藤 初夫	26
一步……………	木原	武藤 初夫	27
時のありか……………	森	佐藤美保子	28
半分の力……………	森	佐藤美保子	29
将来の夢は……………	東京都(元井之内)	山下 佳恵	30
マルハラスメントの怪……………	東京都(元井之内)	山下 佳恵	31
アライグマラスカルの果て……………	埴谷	大掛 史子	32
初冠からつひに行く道へー伊勢物語の旅……………	埴谷	大掛 史子	33
<b>【短歌】</b>			
花の心……………	借毛本郷	秋庭 幸子	37
日々の営み……………	横浜市(元山武市民)	朝見 文江	37
松手入れ……………	木原	伊藤みや子	37
酷暑……………	本須賀	今関 恵子	37
戦後であれかし……………	木原	江守 悦子	38
「つばめ」……………	本須賀	川島 隆	38
彼岸花……………	小松	斉藤 利治	38
湧きあがる雲……………	成東	高浦なみ子	38
令和七年……………	本柏	竹之内幸子	39
春……………	日向台	立川目陽子	39
黒いあげは……………	日向台	筒井 幸子	39

「何冊かの本の思い出」……………	大網白里市(成東短歌会)	深川 義弘	39
侘しさの雪……………	市原市(元富口)	村上 久江	40
不可もなく可もなく……………	日向台	山本 陽子	40
保護するも……………	白幡	渡辺 幸子	40
芍薬の精……………	沖渡(沖渡短歌会)	富谷 治代	40
雨蛙……………	日向台(沖渡短歌会)	須賀 華子	41
洞窟の中で……………	東金市(沖渡短歌会)	八乙女文男	41
うなる夏……………	習志野市(沖渡短歌会)	山田 信治	41
<b>【エッセイ】</b>			
五合庵の座ぶとん……………	埴谷	大掛 史子	45
初めての闘病……………	八街市(さんぶの森吟行俳句会)	戸村真理子	47
「さざなみや」……………	成東	渡邊美佐夫	51
さんむの味……………	殿台	渡辺なるみ	53
幻のフルーツ……………	ポポー	姫島 鶴澤美知子	55
管理の中で……………	森	佐藤美保子	59
戸村茂昭さんを偲んで……………	千葉市(元下布田)	田野 圭子	60
プシュ！ゴクゴク、ハァー！……………	冷たいビール、夏到来！！……………	五反田 萩原 正道	63
今、わたしの庭として……………	市原市(元富口)	村上 久江	64
玄冬の旅はつづく……………	五反田	竹内 克隆	66

【短編小説】

絆坂ふたたび……………五反田 竹内 克隆  
 嵐に立つサンガ……………殿台 吉田 満春  
 刻まれた小さな文字の縁……………木原 佐瀬 智  
 原っぱに行かなくちゃ……………  
 ……………東金市(元市内在勤) 木村 一夫  
 ……………101

【評論】

『東海道今昔旅日記―お姫さま江戸へ』……………成東 高浦なみ子  
 ……………107  
 郷土・山武の源流(玉の浦)を辿る……………成東 金田 弘之  
 ……………110  
 柳春玉訳『中国現代詩人文庫』……………  
 1～5に見る現代中国詩人の詩魂と表現……………埴谷 大掛 史子  
 ……………115  
 九十九里地域の落花生とサツマイモの栽培……………富田 大高 栄一  
 ……………119  
 下布田出土の大型子持ち勾玉とヤマト王権……………千葉市(元下布田) 田野 圭子  
 ……………123  
 文芸さんむとは……………  
 ……………127

編集後記